

一般社団法人
日本温泉科学会
THE JAPANESE SOCIETY OF HOT SPRING SCIENCES



<http://www.j-hss.org/>

(一社) 日本温泉科学会は昭和 14 (1939) 年に創立された
約 80 年の歴史をもつ温泉に関する総合科学の学会です

2017 ~ 2018 年度

一般社団法人日本温泉科学会の生い立ち

日本の温泉学は古く江戸時代にさかのぼることができ、後藤良山、拓植竜州、宇田川榕菴らによって温泉の医療的効果の研究や温泉分析などが行われています。明治時代に入り西洋文化の流入と共に、科学の進歩に伴って、温泉に関しての近代的な研究も行われるようになり、大正時代の終わりから昭和時代の初め頃には、化学・薬学・物理学・地質学・生物学など広く科学の全分野にわたり、熱心な人々の手によって温泉の科学的な研究が行われるようになりました。また、その頃、温泉の啓蒙・発展などを目的とした「社団法人日本温泉協会」の設立〔昭和4(1929)年〕、温泉医学の専門的研究を目指した「九州大学温泉治療学研究所」の開設〔昭和6(1931)年〕、温泉医学に関する研究者の集団である「日本温泉気候学会（現在の一般社団法人日本温泉気候物理医学会）」の発足〔昭和9(1934)年〕など、温泉に関する組織的な活動拠点も形成されるようになり、日本における温泉に関する研究は着々と進みました。

このような背景のもと、「温泉に関する諸々の科学的研究調査を推進し、温泉に関わる施策の基礎確立に寄与する学会」の設立の機運が高まり、その準備段階として、昭和14(1939)年10月7日に「温泉研究談話会」が発足、同時に「温泉研究談話会誌」が刊行されました。しかし、すでにこの時に「日本温泉科学学会」という名称が決まったので、この時をもって創立の年としています。そして、昭和15(1940)年11月9日の談話会幹事会において、「温泉研究談話会」を発展的に改組して、「日本温泉科学学会」の設立を決議し、翌昭和16(1941)年1月27日には、学会としての第1回講演会が開催され、同年8月に学会誌「温泉科学」第1巻第1号の発刊がなされました。

その後、学会発足と同時期に始まった太平洋戦争（第二次世界大戦）の戦局悪化により、講演会の開催と学会誌の発行が不可能な状態となり、昭和18(1943)年10月以降学会活動は停止を余儀なくされましたが、昭和23(1948)年5月1日、2日に兵庫县城崎温泉で開催した第1回学術大会をもって活動を再開し、翌昭和24(1949)年7月20日には、学会誌「温泉科学」の第3巻第4号を発行しました。それ以降は、学術大会開催と学会誌発行を間断なく毎年行い、昭和36(1961)年8月17日には学会名を「日本温泉科学会」に改めました。平成29(2017)年4月5日には、一般社団法人日本温泉科学会が発足し、本学会の社会的役割は益々大きくなり、現在に至っています。

一般社団法人日本温泉科学会の活動内容

(一社)日本温泉科学会の主な活動内容は、毎年日本各地の温泉地で開催する学術大会(特別講演・公開講演並びに研究発表, 会員報告会)とエクスカージョン(巡検). 学会誌「温泉科学」の発行(年4回), 温泉科学に関する啓蒙図書の出版などです. また, 温泉科学の分野で功績のあった会員や, これからの温泉科学を担う若手会員の発表を奨励する各種学会賞の授与を行っています. 平成22(2010)年は学会の70周年にあたり, 記念事業(記念大会, 記念特別号出版, 祝賀会)を行いました.

(一社)日本温泉科学会は, これまでにも増して, 自然現象である温泉, 温泉とかわりのある様々な現象(地震, 火山など), そして, それらと人間・社会とのかかわり合い(観光, 医療, 農業・水産・熱エネルギーなどへの利用)など, 温泉に興味を持つ人々が参加し, 温泉を多面から討論し, より深く理解する場を提供できる, 開かれた学会になることを目指しています.

会 員

会員は, 通常会員(学生会員を含む), 購読会員, 賛助会員, 特別賛助会員などから成り, 地球物理学, 地球化学, 地質学, 水文学, 医学, 薬学, 生物学, 工学, 社会科学などの研究者のほか, 温泉探査・掘削の技術者, 温泉の管理者, 行政関係者, 経営者など, 温泉に関わる幅広い分野の人々で構成されています.

会員状況(平成29年3月25日現在/301名)

名誉会員8名・通常会員216名・学生会員7名・購読会員42名・賛助会員28名・特別賛助会員(新規)

本学会入会のご案内

入会を希望される方は, 本パンフレット内の入会申込書をコピーして必要事項をご記入の上, 本学会事務局へ電子メール, 郵送もしくはファックスでお送り下さい. また, 本学会のホームページから入会申込用紙のダウンロードも可能です. 入会の会則などにつきましては, ホームページに詳しく書いてありますので, そちらをご覧ください.

年会費: 通常会員(8,000円)・学生会員(3,000円)・購読会員(8,000円)
賛助会員(15,000円)・特別賛助会員(30,000円)

役 員

一般社団法人日本温泉科学会では、通常会員の選挙により 30 名の代議員を選出します。社員総会は代議員 30 名で構成され、理事 10 名と監事 2 名を選任します。理事会では会長を選任し、会長は副会長 2 名を指名し、理事会で承認を得ます。会長と副会長 2 名は代表理事として活動します。そのほかに会長の相談役として参与を置くことができます。

学会の運営は法人事務局と学会事務局のほか、委員会を組織して行っています。委員会には、庶務委員会、編集委員会、広報・交流委員会、将来委員会、行事委員会、学会賞選考委員会の各種委員会と大会運営委員会からなり、各委員長は会長が主として理事から委嘱します。各委員長は通常会員から委員を指名して委員会を組織します。各委員長は学会の運営に関する提案・検討を行い、理事会・社員総会で会務を審議決定します。また、鉱泉分析法などの問題を検討する温泉分析法研究会も設置しています。最高議決機関は社員総会で、年 1 回、事業年度終了後 3 ヶ月以内に開催します。監事は学会の業務執行と会計の監査をします。

2017～2018 年度 一般社団法人日本温泉科学会役員

会 長	井上源喜					
副会長	由佐悠紀		長島秀行			
理 事	大塚吉則 杉森賢司	井上源喜 長島秀行	加藤尚之 前田眞治	酒井幸子 益子 保	佐々木信行 由佐悠紀	
監 事	坂元隼雄		大沢眞澄			
参 与	野田徹郎		西村 進			
代議員	秋田藤夫 大河内正一 北岡豪一 長島秀行 益子 保	網田和宏 大沢信二 齋藤雅樹 布山裕一 宮下和久	石井宏子 大塚吉則 酒井幸子 浜田眞之 森 康則	井上源喜 加藤尚之 佐々木信行 古田靖志 柳谷茂夫	内野栄治 木川田喜一 杉森賢司 堀内公子 山本政儀	江原幸雄 菊川城司 辻内和七郎 前田眞治 由佐悠紀
庶務委員長	杉森賢司					
編集委員長	大塚吉則					
広報・交流委員長	益子 保					
将来委員長	由佐悠紀					
行事委員長	加藤尚之					
学会賞選考委員長	長島秀行					
温泉分析法研究会	酒井幸子					
大会運営委員長	前田眞治 (2017 年度)		由佐悠紀 (2018 年度)			

日本温泉科学会歴代会長一覧

代	氏名	就任年月	就任時の所属	代	氏名	就任年月	就任時の所属
1	中村清二	1939	東京帝国大学 (名誉教授)	27	掛川一夫	1982.1	信州大学 (名誉教授)
2	木村健二郎	1949	東京大学	28	小嶋碩夫	1983.1	国立伊東温泉病院
3	高安慎一	1951	国立別府病院	29	杉山隆二	1984.1	東海大学
4	春名英之	1953	慶応義塾大学	30	斎藤幾久次郎	1985.1	中伊豆温泉病院 (名誉院長)
5	岡田弥一郎	1955	三重県立大学	31	村上悠紀雄	1986.1	北里大学
6	松浦新之助	1957	九州大学 (名誉教授)	32	山下幸三郎	1987.1	京都大学
7	松永周三郎	1959	京都第一赤十字病院	33	木暮 敬	1988.1	東京大学
8	南 英一	1961.8	上智大学	34	鳥居鉄也	1989.1	千葉工業大学
9	伊東祐一	1963.8	大阪学芸大学	35	後藤達夫	1990.1	岩手大学 (名誉教授)
10	斎藤省三	1964.8	北海道大学	36	山根靖弘	1991.1	千葉大学 (名誉教授)
11	八田 秋	1965.8	九州大学	37	湯原浩三	1992.1	九州大学 (名誉教授)
12	野口喜三雄	1966.8	東京都立大学	38	富士正夫	1993.1	白浜温泉病院 (名誉院長)
13	初田甚一郎	1967.8	京都大学	39	小坂丈予	1994.9	玉川大学
14	大島良雄	1968.8	東京大学	40	一國雅巳	1996.8	東京工業大学 (名誉教授)
15	福富孝治	1969.8	北海道大学	41	綿抜邦彦	1998.4	立正大学
16	矢野良一	1970.8	九州大学	42	由佐悠紀	2000.4	京都大学
17	下方敏蔵	1971.8	中部工業大学	43	岡田 晃	2002.4	金沢青陵大学 (学長)
18	杉山 尚	1972.8	東北大学	44	岡田 晃	2004.4	金沢大学 (元学長)
19	坂本峻雄	1973.8	住友商事	45	大山正雄	2006.4	元神奈川県温泉地学研究所
20	大内太門	1974.8	国立別府温泉病院	46	大山正雄	2008.4	元神奈川県温泉地学研究所
21	斎藤信房	1975.8	東京大学	47	西村 進	2010.4	京都大学 (名誉教授)
22	豊田英義	1976.8	広島修道大学	48	西村 進	2012.4	京都大学 (名誉教授)
23	平松 博	1977.8	富山医科薬科大学	49	井上源喜	2014.4	大妻女子大学
24	岩崎岩次	1979.1	東邦大学	50	井上源喜	2016.4	大妻女子大学
25	森永 寛	1980.1	岡山大学	51	井上源喜	2017.4	大妻女子大学
26	中村久由	1981.1	日本重化学工業				

学会誌「温泉科学」

温泉の科学に関する、原著、短報、総説、解説、講座、報告、資料、温泉地紹介、研究所訪問、書評等が掲載されています。本学会誌には、自然科学に関する論文のみならず、温泉の適正利用や温泉行政に関わる論文・報告も多数掲載されていて、学術大会開催地の特集や最近の温泉問題に対応するための特集も組まれています。

過去の日本温泉科学会大会開催地

01	1948.5	城崎 (兵庫県)	中村清二	東京大学 (名誉教授)	37	1984.8	奥津 (岡山県)	杉山隆二	東海大学
02	1949.8	野沢 (長野県)	中村清二	東京大学 (名誉教授)	38	1985.8	修善寺 (静岡県)	斎藤幾久郎	中伊豆温泉病院
03	1950.4	勝浦 (和歌山県)	木村健二郎	東京大学	39	1986.8	別所 (長野県)	村上悠紀雄	北里大学
04	1951.4	嵯峨沢 (静岡県)	木村健二郎	東京大学	40	1987.8	天ヶ瀬 (大分県)	山下幸三郎	京都大学
05	1952.7	由布院 (大分県)	高安慎一	国立別府病院	41	1988.8	伊香保 (群馬県)	木暮 敬	東京大学
06	1953.7	飯坂 (福島県)	高安慎一	国立別府病院	42	1989.8	白骨 (長野県)	鳥居鉄也	日本極地研究振興会
07	1954.7	花巻 (岩手県)	春名英之	慶応義塾大学	43	1990.8	花巻 (岩手県)	後藤達夫	岩手大学 (名誉教授)
08	1955.7	鹿児島 (鹿児島県)	春名英之	慶応義塾大学	44	1991.8	白浜 (千葉県)	山根靖弘	千葉大学 (名誉教授)
09	1956.7	松之山 (新潟県)	岡田弥一郎	三重県立大学	45	1992.8	霧島 (鹿児島県)	湯原浩三	九州大学 (名誉教授)
10	1957.7	道後 (愛媛県)	岡田弥一郎	三重県立大学	46	1993.8	城崎 (兵庫県)	富士正夫	白浜温泉病院 (名誉医院長)
11	1958.7	上ノ山 (山形県)	松浦新之助	九州大学 (名誉教授)	47	1994.8	辰口 (石川県)	阪上正信	金沢大学 (名誉教授)
12	1959.7	諏訪 (長野県)	松浦新之助	九州大学 (名誉教授)	48	1995.8	湯村 (山梨県)	相川嘉正	東邦大学
13	1960.7	湯来 (広島県)	松永周三郎	京都第一赤十字病院	49	1996.8	湯川 (北海道)	中尾欣四郎	北海道大学 (名誉教授)
14	1961.8	草津 (群馬県)	松永周三郎	京都第一赤十字病院	50	1997.8	湯瀬 (秋田県)	野口順一	上田病院
15	1962.8	三朝 (鳥取県)	南 英一	上智大学	51	1998.8	別府 (大分県)	由佐悠紀	京都大学
16	1963.7	湯瀬 (秋田県)	南 英一	上智大学	52	1999.8	草津 (群馬県)	長島秀行	東京理科大学
17	1964.7	白浜 (和歌山県)	伊東祐一	大阪学芸大学	53	2000.8	琴平 (香川県)	佐々木信行	香川大学
18	1965.6	登別 (北海道)	斎藤省三	北海道大学	54	2001.8	白浜 (和歌山県)	宮下和久	和歌山県立医科大学
19	1966.7	別府 (大分県)	八田 秋	九州大学	55	2002.8	下呂 (岐阜県)	加藤正夫	岐阜県立下呂温泉病院
20	1967.9	軽井沢 (長野県)	野口喜三雄	東京都立大学	56	2003.9	別府 (大分県)	由佐悠紀	京都大学
21	1968.8	芦原 (福井県)	初田甚一郎	京都大学	57	2004.9	昭和女子大 (東京都)	大山正雄	神奈川県温泉地学研究所
22	1969.9	教育会館 (東京都)	大島良雄	東京大学	58	2005.9	洞爺湖 (北海道)	秋田藤夫	北海道立地質研究所
23	1970.8	札幌 (北海道)	福富孝治	北海道大学	59	2006.9	秋田 (秋田県)	松葉谷治	秋田大学 (名誉教授)
24	1971.8	長門湯本 (山口県)	矢野良一	九州大学	60	2007.9	鹿児島 (鹿児島県)	坂元隼雄	鹿児島大学 (名誉教授)
25	1972.7	石和 (山梨県)	下方鉦蔵	名古屋工業大学	61	2008.9	五浦 (茨城県)	野田徹郎	日鉄鉦コンサルタント (株)
26	1973.7	鳴子 (宮城県)	杉山 尚	東北大学	62	2009.9	京都市 (京都府)	西村 進	京都大学 (名誉教授)
27	1974.7	鬼怒川 (栃木県)	坂本峻雄	住友商事	63	2010.9	野沢 (長野県)	森 行成	野沢温泉旅館組合
28	1975.7	湯平 (大分県)	大内太門	国立別府病院	2010.12	70周年 (東京都)	宮下和久	和歌山県医科大学	
29	1976.7	浅間 (長野県)	斎藤信房	東京大学	64	2011.9	有馬 (兵庫県)	益子 保	中央温泉研究所
30	1977.7	温泉津 (島根県)	豊田英義	広島修道大学	65	2012.9	登別 (北海道)	大塚吉則	北海道大学
31	1978.7	新平湯 (岐阜県)	平松 博	富山医科薬科大学	66	2013.9	岳 (福島県)	井上源喜	大妻女子大学
32	1979.8	湯瀬 (秋田県)	岩崎岩次	東邦大学	67	2014.9	三朝 (鳥取県)	北岡豪一	岡山理科大学
33	1980.8	三朝 (鳥取県)	森永 寛	岡山大学	68	2015.9	天童 (山形県)	加藤尚之	東邦大学
34	1981.8	繫 (岩手県)	中村久由	日本重化学工業	69	2016.9	庄川 (富山県)	杉森賢司	東邦大学
35	1982.8	諏訪 (長野県)	掛川一夫	信州大学 (名誉教授)	70	2017.9	那須 (栃木県)	前田眞治	国際医療福祉大学
36	1983.8	伊東 (静岡県)	小嶋碩夫	国立伊東温泉病院					

一般社団法人日本温泉科学会入会申込書

一般社団法人日本温泉科学会会長殿

20 (平成)年 月 日

氏 名	フリガナ	性別	男・女	
ローマ字		生年月日	19 年 月 日	
1	自宅住所	フリガナ		
		〒		
	電話		ファックス	
	E-mail			
2	所属機関	フリガナ		職名
	所在地	フリガナ		
		〒		
電話		ファックス		
E-mail				
会誌の送付先を選んでください		1. 自宅 2. 所属機関		
連絡先の公表が可能な場合、どちらを公開しますか		1. 自宅 2. 所属機関		
専門分野(○を付けて下さい 複数選択可)	化学系, 生物系, 地学・地球科学系, 物理学系, 地理学系, 水文学系, 医学系, 薬学系, 工学系, 人文・社会学系, その他()			
会員種別	1)通常会員 2)学生会員 3)購読会員 4)賛助会員 5)特別賛助会員			
推薦者氏名	推薦者がいない場合は, 学会事務局にご相談ください。学生会員は指導教員の推薦状が必要です。			
指導教員氏名		職名		
連絡先			電話	
会 費				

このデータのうち生年月日等は会員名簿などで公表されることはありません。

事務局記入欄		
受付	確認	承認/会誌送付

※コピーしてご利用ください。入会申込書の電子ファイルは, 学会のホームページ(<http://www.j-hss.org/>)からダウンロードできます。



登別温泉地獄谷（北海道）2012年撮影

一般社団法人日本温泉科学会（2017～2018年度）

■法人事務局（法人業務のみ）

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7-12-16 創文印刷工業株式会社内
TEL：03-3893-3692 FAX：03-3893-3603 E-mail：soubun@soubun.com

■学会事務局（学会業務）

〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16 東邦大学医学部生物学研究室
一般社団法人日本温泉科学会 事務局長 杉森賢司
TEL：03-3762-4151 FAX：03-3761-0546 E-mail：secretariat@j-hss.org

※通常の学会関係の問い合わせは、学会事務局にお願いします。

郵便振替

郵便振替口座番号：00130-5-318085
口座名義：日本温泉科学会

銀行振込

三井住友銀行 日本橋東支店
普通預金 7610091
口座名義：日本温泉科学会

会費納入には上記の口座をご利用下さい